

埼玉県がん対策推進計画案(概要・個別目標)
(平成30年度～平成35年度)

全体目標	具体的な取組	個別目標 (●:新規 4、○:継続 10、△修正 2)	現状値	目標値(目標年度)	
科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 ～がんを知り、がんを予防する～	1 がん予防	予防対策の推進(生活習慣の改善)	○成人の喫煙率の減少	19.1% (平成27年国民健康・栄養調査)	12%(平成34年度)
		がん検診の受診率及び質の向上	○がん検診受診率	胃がん検診 (男性42.4%、女性32.6%) 肺がん検診 (男性48.0%、女性38.7%) 大腸がん検診 (男性42.8%、女性38.5%) 子宮がん検診 (30.3%) 乳がん検診 (35.1%) (平成28年国民生活基礎調査)	50%(平成34年度)
			○がん検診受診推進サポーター・がん検診県民サポーター養成者数	15,000人(平成29年9月現在)	27,000人(平成35年度)
			●精密検査受診率	胃がん検診 (81.4%) 肺がん検診 (80.6%) 大腸がん検診 (67.1%) 子宮がん検診 (85.0%) 乳がん検診 (69.2%) (平成26年がん検診結果統一集計)	90%(平成35年度)
		女性のためのがん対策の推進	(再掲)○がん検診受診率	子宮がん検診 (30.3%) 乳がん検診 (35.1%) (平成28年国民生活基礎調査)	50%(平成34年度)
		感染に起因するがんへの予防対策	○肝炎医療研修会受講修了者数	1,636人(平成28年度)	2,600人(平成33年度)
患者本位のがん医療の充実 ～適切な医療を受けられる体制を充実させる～	2 がん医療の充実	がん医療の充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成	○拠点病院のがん治療専門医を増やす	—(平成35年度)	
		小児がん・AYA世代のがんへの対策の充実	○小児がん拠点病院を整備・充実を図る	—(平成35年度)	
			○小児がん医療連携体制を構築する	—(平成35年度)	
		がん登録の推進	●がん登録の精度基準	DCO割合 (14.1%) DCN割合 (21.8%) IM比 (2.23) (地域がん登録平成25年罹患集計)	DCO割合 5%未満 DCN割合 10%未満 IM比2.0以上 (平成35年度)
●がん登録情報の利活用			全市町村(平成35年度)		
尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 ～がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会を実現する～	3 がんとの共生	がんと診断された時からの緩和ケアの推進	△がん診療に携わる9割以上の医師が緩和ケア研修を終了している拠点病院	6病院	すべての拠点病院(平成35年度)
		情報提供・相談支援の充実	○地域統括相談支援センターの設置数	0か所	1か所(平成35年度)
			○がん文庫の設置	0か所	すべての拠点病院(平成35年度)
			○ピアサポーターによる対応可能な相談支援センター	2か所	すべての拠点病院(平成35年度)
		がん患者の在宅医療の推進	●訪問診療を実施する医療機関数	766か所(平成28年度末)	1,075か所(平成35年度)
		がんの教育と普及啓発	(再掲)○がん検診受診推進サポーター・がん検診県民サポーター養成者数	15,000人(平成29年9月現在)	27,000人(平成35年度)
働く世代へのがん対策の充実	△社会保険労務士等の就労等に関する専門家の相談対応が可能な相談支援センター	6か所(平成29年9月1日)	すべての拠点病院(平成35年度)		